

令和6年度（2024年度）

第46回 オホーツク地区サッカー協会

総 会 議 案



【議 題】

1. 出席確認
2. 開会宣言
3. 会長挨拶
4. 議事

第1号議案 令和5年度事業報告に関する件

第1種委員会/第2種委員会/第3種委員会/第4種委員会/女子委員会
技術委員会/審判委員会/キッズ委員会/フットサル委員会/情報委員会
シニア委員会

各地域協会（北見、網走、紋別、遠軽、斜里、美幌）

第2号議案 令和5年度会計報告及び会計監査報告に関する件

第3号議案 令和6年度事業計画に関する件

第1種委員会/第2種委員会/第3種委員会/第4種委員会/女子委員会
技術委員会/審判委員会/キッズ委員会/フットサル委員会/情報委員会
シニア委員会/各地域協会（北見、網走、紋別、遠軽、斜里、美幌）

第4号議案 令和6年度会計予算案に関する件

第5号議案 役員改選について

5. その他 表彰について
選手登録について

6. 閉会宣言



【INDEX】

令和5年度事業報告

加盟登録チーム
事務局
第1種委員会
第2種委員会
第3種委員会
第4種委員会
女子委員会
技術委員会
審判委員会
キッズ委員会
フットサル委員会
情報委員会
シニア委員会
各地域協会

令和6年度事業計画

第1種委員会
第2種委員会
第3種委員会
第4種委員会
女子委員会
技術委員会
審判委員会
キッズ委員会
フットサル委員会
情報委員会
シニア委員会
各地域協会

令和6年度会計予算

規約・規定
組織図

令和5年度会計決算
会計監査報告

令和5年度 加盟登録チーム

北見Socorro	Revival S.C	F・C・Mirra	紋別蹴球団
網走市役所F.C	FCコパン	FC網走	北見工業大学サッカー部
サロマFC	遠軽社会人FC	FC BEENE	FC.BIHORO
東京農業大学サッカー部			
1種 計 13チーム			
北見LEGEND	FC.IDEAL CUARENTA	FC イーグルス.GF	Revival.SC
オホーツクシニアサッカークラブ		オホーツクシニアサッカークラブ50	
遊蹴会			シニア種 計 7チーム
北見北斗高等学校	北見柏陽高等学校	北見緑陵高等学校	北見工業高等学校
網走南ヶ丘高等学校	網走桂陽高等学校	遠軽高等学校	紋別高等学校
津別高等学校	美幌高等学校	佐呂間高等学校	
2種 計 11チーム			
北見市立小泉中学校	北見市立北中学校	北見市立南中学校	北見市立常呂中学校
北見市立東陵中学校	北見市立光西中学校	北見市立東相内中学校	網走市立第三中学校
紋別市立紋別中学校	紋別市立潮見中学校	美幌町立美幌中学校	美幌町立北中学校
遠軽町立遠軽中学校	遠軽町立南中学校	小清水町立小清水中学校	津別町立津別中学校
佐呂間町立佐呂間中学校	訓子府町立訓子府中学校	斜里町立斜里中学校	湧別町立上湧別中学校
興部町立興部中学校	FC網走U-15	ESPERANZA FC	北見市立留辺蘂中学校
3種 計 24チーム			
北見西サッカースポーツ少年団		北見オニオンキッドサッカースポーツ少年団	
北見リトルウィングスSFTサッカー少年団		北見イーグルスサッカースポーツ少年団	
FC網走U-12		FC網走meninaU-12	
網走市サッカースポーツ少年団		遠軽はやぶさサッカースポーツ少年団	
紋別F・Cジュニア		紋別ドルフィンズサッカースポーツ少年団	
美幌UFOサッカースポーツ少年団		銀河ジュニアF. C 2002	
つべつサッカー少年団		斜里サッカースポーツ少年団	
FC Miragross Jr		FC ベーネ U-12	
FCルゴーサ興部		ESPERANZA FC	
4種 計 18チーム			
レファFC	FC網走menina	il sole FC	
女子 計 3チーム			
合計 76チーム			

令和5年度事業報告 事務局

1. 地区協会

	地区協会総会	書面会議
11月11日	常任理事会 サントライ北見 研修室	18名出席
2月23日	常任理事会 市民会館 4号会議室	21名出席
3月20日	各委員会監査 市民会館 5号会議室	
3月23日	常任理事会 市民会館 4号会議室	22名出席

2. 道東4地区協会該当

・道東ブロック

1月29日	事務局会議 WEB会議 國田副会長、中田理事長、美村事務局長
2月24日	ジョイントミーティング会議 WEB会議（北見市民会館） 榊原会長、蝦名副会長、國田副会長、橋本副会長、 中田理事長、齋藤副理事長、美村事務局長

3. 北海道協会該当

①2023年度HKFA評議委員会

6月25日 榊原会長 出席

②2023年度北海道サッカー協会理事会

中田理事長 出席

第2回 3月17日 WEB会議

4. 道東ブロック大会主管事業

3種 道東4地区カブス交流大会 (網走市 10/7~8)

4種 全日本U-12サッカー選手権大会北海道 道東ブロック大会
(遠軽町 9/23~24)

2023年度 第1種委員会 事業報告

オホーツク地区サッカー協会 第1種委員会

1. サッカーリーグ

(1) 令和5年度 第43回 北海道学生サッカーリーグ

日程	2023年5月 ~ 10月
会場	網走呼人スポーツトレーニングフィールド 他
参加	東京農大
結果	3部リーグ 最下位

(2) 2023年度 第46回 北海道サッカーリーグ 第20回道東ブロックリーグ

日程	2023年5月 ~ 9月
会場	網走スポーツトレーニングフィールド 他
参加	FC.網走
結果	5勝1分4敗 2位 【2024年度残留確定】

(3) 2023年度 オホーツク地区社会人サッカーリーグ

日程	2023年5月 ~ 10月
会場	北見モイワスポーツワールド ・ 網走呼人スポーツトレーニングフィールド
参加	管内10チーム
結果	1部優勝：FCコパン / 2部優勝：北見socorro

2. サッカー大会

(1) 2023年度 第30回 全国クラブチーム選手権大会 道東ブロック予選大会

日程	2023年7月9日(日)
会場	網走呼人スポーツトレーニングフィールド
参加	FC網走・FCコパン
結果	予選敗退

(2) 2023年度 第59回 全道社会人サッカー選手権大会 オホーツク地区予選大会

日程	2022年7月10日(日)
会場	北見モイワスポーツワールド
参加	地区エントリー無し
結果	

(3) 2023年度 北海道サッカーリーグ 道東ブロックリーグ 入替戦

日程	2023年10月29日(日)
会場	阿寒町多目的広場
参加	FCコパン
結果	敗退 地区残留

(4) 2023年度 第5回 オホーツク地区社会人サッカーエンジョイ大会

日程	2023年10月9日(日)
会場	北見モイワスポーツワールド
参加	管内未登録 12チーム
結果	A優勝：マルチーズ / B優勝：enjoy BEENE / C優勝：訓子府役場とその仲間たち

2023 年度オホーツク地区サッカー協会第 2 種委員会 事業報告

【1. 地区大会】

- (1) 2023 年度高体連シード決定戦、春季フェスティバル
日 程：4 月 29 日（土）、3 日（水）～4 日（木）
会 場：遠軽町、北見市
結 果：1 位 北見北斗高校 2 位 北見柏陽高校 3 位 網走南ヶ丘高校 4 位 遠軽高校
オホーツク管外参加校：1 校(中標津)
- (2) 2023 オホーツク地区 FA リーグ
日 程：6 月 24 日（土）～10 月 15 日（日）
会 場：北見市・網走市・紋別市・遠軽町他
結 果：1 位 北見北斗高校 2 位 遠軽高校 3 位 合同チーム(紋別・柏陽・佐呂間高校)
4 位 北見緑陵高校
- (3) 令和 5 年度第 76 回高体連オホーツク支部サッカー選手権大会
兼第 76 回全道高等学校高校サッカー選手権大会オホーツク支部予選会
日 程：5 月 24 日（水）～27 日（土）
会 場：えんがる球技場
当番校：紋別高等学校
結 果：1 位 網走南ヶ丘高校 2 位 北見北斗高校 3 位 紋別高校 3 位 北見緑陵高校
- (4) 2023 年度第 102 回全国高校サッカー選手権大会オホーツク地区予選大会
日 程：8 月 26 日（土）、9 月 2 日（土）～3 日（日）、9 日（土）
会 場：えんがる球技場
結 果：1 位 網走南ヶ丘高校 2 位 遠軽高校 3 位 網走桂陽高校 3 位 北見北斗高校
- (5) 令和 5 年度第 53 回高体連オホーツク支部新人サッカー選手権大会
兼東北海道高校ユースサッカー新人大会オホーツク支部予選会
日 程：9 月 26 日（火）～28 日（木）
会 場：北見モイワスポーツワールド A 面
当番校：高体連オホーツク地区専門部
結 果：1 位 遠軽高校 2 位 北見北斗高校 3 位 合同チーム(網走桂陽・佐呂間高校)
3 位 網走南ヶ丘高校
- (6) 第35回全道U-17フットサル選手権大会
兼JFA第11回全日本U-18フットサル選手権大会オホーツク地区予選大会
日 程：12月9日（土）
会 場：遠軽町総合体育館
結 果：1 位 紋別高校 2 位 網走南ヶ丘高校 3 位 北見柏陽高校 3 位 遠軽高校

【2. 地区フェスティバル】

- (1) オホーツクサッカーフェスティバル 2023
日 程：8 月 7 日（月）～9 日（水）
会 場：北見市
オホーツク管外参加校：計 10 チーム（中標津、札幌国際情報、旭川永嶺、釧路湖陵、武修館、
枝幸・利尻、別海・羅臼、釧路江南、釧路明輝、北広
島西）

【3. 道 東 大 会】

- (1) 高円宮杯 JFA U-18 サッカー2023 北海道ブロックリーグ道東1部

日 程：4月15日(土)～9月17日(日)

参加校：網走南ヶ丘、釧路北陽、帯広大谷、帯広緑陽、帯広柏葉、帯広三条、白樺学園
(計8校による HOME&AWAY の2回戦制)

結 果：網走南ヶ丘高校 3位

- (2) 第12回北海道高校ユースサッカー新人大会

日 程：11月3日(金)～4日(土)

会 場：中標津町運動公園

結 果：新人ユース代表 1回戦 遠軽高校 1-1(PK 3-2) 帯広大谷
準決勝 1-1(PK 5-4) 武修館
決勝 0-1 釧路北陽高校
F A 代表 1回戦 北見北斗高校 0-2 中標津高校

【4. 全 道 大 会】

- (1) 令和5年度第76回北海道高等学校サッカー選手権大会

兼全国高等学校総合体育大会サッカー競技北海道予選会

日 程：6月15日(木)～16日(金)、20日(火)～21日(水)

会 場：札幌サッカーアミューズメントパーク他

結 果：1回戦 網走南ヶ丘高校 6-0 稚内高校
2回戦 0-1 札幌創成高校

- (2) 2023年度第102回全国高校サッカー選手権大会北海道大会

日 程：10月21日(土)～23日(月)、28日(土)、11月12日(日)

会 場：苫小牧、札幌

結 果：1回戦 網走南ヶ丘高校 0-0(PK 3-5) 北照高校

- (3) 2023年度第35回全道 U-17 フットサル選手権大会

兼 JFA 第11回全日本 U-18 フットサル選手権大会北海道代表決定戦

日 程：2月10日(土)～11日(日)

会 場：札幌市西区体育館

札幌市厚別区体育館

北海道立野幌総合運動公園総合体育館

結 果：紋別高校 予選リーグ

紋別高校 3-2 伊達開来
5-2 石狩南
2-0 中標津

決勝トーナメント

1回戦 紋別高校 3-1 函館大谷 A
準決勝 4-4(PK 3-4) 帯広大谷

全道3位

網走南ヶ丘高校 予選リーグ敗退

令和5年度 オホーツク地区サッカー協会第3種委員会 事業報告 2024/3/23

【地区大会結果】

※網掛けは代表チーム

期 日	事 業	会 場	成 績			
			第1位	第2位	第3位	第4位
5月～9月	地区カプスリーグ	管内各地	北見北中	光西中	斜里中	遠軽中・遠軽南中合同
7月1日(土)・2日(日) 7月8日(土)	オホーツク地区中体連大会	えんがる球技場	遠軽合同	光西中	(第3位)○網走三中・小清水中合同 ○級別中	
11月4日・5日	U15フットサル地区大会	遠軽町総合体育館	1位：FC網走U15 A 2位：FC網走U15 B 3位：興部 4位：網走三 5位：美幌北			
12月23日・24日	U14フットサル地区大会	紋別スポーツセンター	美幌津別合同	光西中	FC網走U15 A	斜里中

【道東大会結果】

期日	事業名	会 場	出場チーム	成績
5月3日～10月7日	道東ブロックカプスリーグ	道東各地	FC網走U15	3位/8チーム

期日	事業名	会 場	成 績	
10月7日・8日	4地区カプス交流大会	網走呼人	光西中	【予選リーグ】1位/3チーム・【1位リーグ】1位/3チーム 【最終結果】1位/9チーム
			斜里中	【予選リーグ】1位/3チーム・【1位リーグ】3位/3チーム 【最終結果】3位/9チーム
			遠軽合同	【予選リーグ】3位/3チーム・【3位リーグ】1位/3チーム 【最終結果】7位/9チーム

期日	事業名	会 場	出場チーム	成績
10月21日・22日	2024年度道東カプス参入戦	音更町	北見北中	4位/6チーム (※昇格は2位以上)
			北見光西中	5位/6チーム (※昇格は2位以上)

期日	事業名	会 場	出場チーム	成績
11月11日・12日	U15道東ブロックフットサル大会	新得町体育館	FC網走U15 A	【1次ラウンド】 1勝1敗1分 2位/4チーム 【決勝T】5位(第5代表)
			FC網走U15 B	【1次ラウンド】 2勝1敗 2位/4チーム
			興部	【1次ラウンド】 0勝3敗 4位/4チーム
			網走三中	【1次ラウンド】 1勝1敗1分 3位/4チーム
			美幌北中	【1次ラウンド】 0勝2敗1分 4位/4チーム

【全道大会結果】

期日	事業名	会 場	出場チーム	成績
8月4日～8月6日	北海道中学校サッカー大会 (中体連全道大会)	恵庭市	遠軽中・遠軽南中合同	遠軽合同 2-1 釧路鳥取中 (準々決勝) 遠軽合同 1-7 旭川緑ヶ丘中
6月10日～7月2日	北海道クラブユース選手権U15	サングリンススポーツヴィレッジ (夕張平和運動公園)	FC網走U15	FC網走U15 3-0 滝川ジュニアFC FC網走U15 3-4 Arearea FC U15
10月7日～10月9日	地区カプス決勝大会	札幌市	北見北中	1回戦 北見北 2-0 登別FC 2回戦 北見北 0-4 上富良野中
12月9日・10日	U15フットサル北海道大会	野幌	FC網走U15 A	【1次ラウンド】 1勝2敗 4位/4チーム
2月24日・25日	全道フットサル選手権U14	室蘭	美幌津別合同	【予選ラウンド】 0勝2敗

【3種指導者研修会】

期日	事業名	会 場	参加者	内容
4月30日	OKFA 3種指導者研修会	網走第三中	18名	・目指すサッカー家(講義) ・守備、攻撃の個人戦術指導について(実技)

【ウェルフェアオフィサー活動】

期日	事業名	会 場	対象試合
7月8日	オホーツク地区中体連大会	えんがる球技場	決勝戦

2023年度 オホーツク地区サッカー協会 第4種委員会 事業報告

〈大会事業〉

1. U-12サッカーリーグin北海道 道東ブロック オホーツク地区リーグ2023

日程： 2023年4月29日～11月5日

1部 1位～網走市サッカースポーツ少年団

2部 1位～紋別ドルフィンズサッカースポーツ少年団 U-12

3部 1位～紋別FCジュニア

2. U-10サッカーリーグin北海道 道東ブロック オホーツク地区リーグ2023

日程： 2023年4月29日～11月5日

1部 1位～美幌UFOサッカースポーツ少年団A

2部 1位～紋別ドルフィンズサッカースポーツ少年団 U-10

3部 1位～銀河ジュニアF.C.2002

3. U-12サッカーリーグin北海道 道東ブロック オホーツク地区リーグ2023代表決定プレーオフ

日程： 2023年9月3日・10日

会場：津別町総合運動公園サッカー場

1位～FCベーネ U-12

2位～網走市サッカースポーツ少年団

3位～北見西サッカースポーツ少年団A

4位～美幌UFOサッカースポーツ少年団A

4. フジパンググループPresentsロバパンCUP第55回全道(U-12)サッカー少年団大会 オホーツク地区予選大会

日程：2023年7月1日(土)～7月2日(日)

会場：北見モイワスポーツワールド

1位～北見西サッカースポーツ少年団

2位～美幌UFOサッカースポーツ少年団 A

3位～FCベーネ U-12

4位～網走市サッカースポーツ少年団

〈全道大会結果〉

北見西～予選Bブロック 0勝3敗で予選敗退

美幌～予選Hブロック 0勝3敗で予選敗退

5. 第18回オホーツクニ建会旗 兼 第19回全道少年団U-10サッカー大会北北海道大会
オホーツク地区予選大会

日程:2023年6月10日(土)~6月11日(日)

会場:呼人トレーニングフィールド

1位~FCベーネ U-12

2位~北見西サッカースポーツ少年団

3位~ESPERANZA FC

4位~紋別ドルフィンズサッカースポーツ少年団

〈北北海道大会結果〉

北見西~予選Cブロック 0勝2敗で予選敗退

ベーネ~予選Dブロック1勝1分で決勝ラウンド進出

決勝ラウンド

1-1(PK0-1)で名寄ピヤシリサッカースポーツ少年団に敗退

6. トラック協会杯

第35回全道少年団(U-11)サッカー大会 オホーツク地区予選大会

日程:2023年8月19日(土)~8月20日(日)

会場:津別町総合運動公園サッカー場

1位~遠軽はやぶさサッカースポーツ少年団

2位~北見西サッカースポーツ少年団

3位~FC網走 U-12

4位~FCベーネ U-12

7. 2023年度 全道少年(U-12)8人制サッカー大会 兼

第20回JA全農杯小学生選抜サッカーIN北海道 オホーツク地区予選大会

日程:2023年9月30日(土)~10月1日(日)

会場:えんがる球技場

1位~遠軽はやぶさサッカースポーツ少年団

2位~美幌UFOサッカースポーツ少年団

3位~北見西サッカースポーツ少年団

4位~ESPERANZA FC

8. 第7回オホーツクU-12サッカーフェスティバル

日程:10月7日(土)~10月8日(日) ※天候不順により7日は中止8日の1日開催

会場:えんがる球技場

1位~Aトーナメント FCベーネ

Bトーナメント 名寄ピヤシリ

2位~Aトーナメント 紋別ドルフィンズサッカースポーツ少年団

Bトーナメント 北見西サッカースポーツ少年団

3位~Aトーナメント FC網走 U-12

Bトーナメント 遠軽はやぶさサッカースポーツ少年団 U-12

4位~Aトーナメント 北見西サッカースポーツ少年団 U-11

Bトーナメント FCルゴース興部

9. 2023全道フットサル選手権(U-12)オホーツク地区予選大会

日程:12月9日(土)~12月10日(日)

会場:紋別市スポーツセンター・滝上町スポーツセンター

1位~FCベーネ U-12

2位~遠軽はやぶさサッカースポーツ少年団

3位~網走市サッカースポーツ少年団

3位~斜里サッカースポーツ少年団

9. 第34回全日本U-12フットサル選手権大会

北海道代表決定戦 道東ブロック予選 オホーツク地区予選大会

日程:2024年1月27日(土)~1月28日(日)

会場:網走市総合体育館

1位~遠軽はやぶさサッカースポーツ少年団

2位~FC網走 U-11

3位~北見西サッカースポーツ少年団

4位~美幌UFOサッカースポーツ少年団

10. 第6回オホーツクU-12フットサルフェスティバル

日程:2024年2月17日(土)~2月18日(日)

会場:留辺蘂町体育館、訓子府町スポーツセンター、北見市立西小学校

F1 優勝~網走市サッカースポーツ少年団 G

F2 優勝~つべつサッカー少年団

F3 優勝~遠軽はやぶさサッカースポーツ少年団 U-11

〈普及事業〉

開催未定

〈参考〉

第47回全日本U-12サッカー選手権大会北海道 道東ブロック大会

日程:2023年9月23日(土)~24日(日)

会場:えんがる競技場

北見西	0-3	開西つつじが丘JrFC	初戦敗退
美幌	0-9	北海道コンサドーレ釧路	初戦敗退
ベーネ	0-0 (PK2-3)	札南WEED	初戦敗退
網走市	0-0 (PK3-1)	FC中標津A	2回戦進出
網走市	1-2	SC釧路 U12	2回戦敗退

全道フットサル選手権大会2023 U-12女子の部

日程:12月16日(土)~17日(日)

会場:北海道立北見体育センター

FC網走menina U-12

予選 グループC 1勝1敗 2位で決勝トーナメントへ

決勝トーナメント

対苫小牧北光サッカースポーツ少年団に3:2で敗退

第34回全日本U-12フットサル選手権大会北海道予選道東ブロック大会結果

遠軽はやぶさ	1回戦	対幕別札内FC BLUE	3-3 (PK1-3) ○
	2回戦	対FC中標津	4-2 ×
FC網走	1回戦	対西帯广大空FC	3-4 ○
	2回戦	対SC釧路U-12	9-0 ×
北見西	1回戦	対羅臼標津FC	3-6 ○
	2回戦	対北海道コンサドーレ釧路U-12	8-3 ×

2023 年度 オホーツク地区サッカー協会 女子委員会 事業報告

1. 普及事業計画

7月9日(日)	OKFA レディース&ガールズサッカースクール 高校生・社会人 12名参加	北見モイワスポーツワールド
11月23日 (祝木)	JFA レディースフットサルフェスティバル 2023 in オホーツク 【一般】8チーム参加 優勝 FC網走menina・レファ合同 準優勝 il sole FC	道立北見体育センター

OKFA 16→25 プラン 女子選手倍増計画

- オホーツクエリアガールズサッカースクール 小学校3年生～4年生対象
不定期開催→5/28・6/25・1/28 開催
低学年から女子選手でトレーニングを行い女子選手の普及を行う。
- OKFA レディース&ガールズサッカースクール
小学生～大人までのサッカー教室→ 7/9(日)開催(参加人数 15名)
サッカー教室を開催しサッカー経験者・初心者で楽しくサッカーを経験する。

2 道東ブロック予選

8月5日(土) ～6日(日)	第31回北海道U-15女子サッカー選手権大会 兼 JFA 第28回全日本U-15女子サッカー選手権大会北海道大会 道東ブロック予選 【予選トーナメント】1回戦敗退 FC網走menina・レファ・ラペーナ合同 0-2 十勝FSリトルガールズU-15 【順位決定戦】3位 FC網走menina・レファ・ラペーナ合同 4-0 ROCCAFORUTE TOKACHI U-15	十勝
-------------------	--	----

3 全道大会 (参加可能な大会のみ記載)

8月19日(土) ～20日(日)	道新カップ第2回北海道女子8人制サッカー大会 オホーツク地区・不参加	札幌
9月16日(土) ～18日(月祝)	第26回北海道女子ユース(U-18)サッカー選手権大会 兼 JOC ジュニアオリンピックカップ 第27回全日本女子ユース(U-18)サッカー選手権大会北海道予選 オホーツク地区・不参加	釧路

9月23日(土) ～24日(日)	第31回北海道U-15女子サッカー選手権大会 兼 JFA 第28回全日本U-15女子サッカー選手権大会北海道大会 9月30日(土) 決勝戦 オホーツク地区・予選敗退の為不参加	旭川
12月2日(土) ～3日(日)	第15回全道女子ユース(U-15)フットサル大会兼 第14回全日本女子ユース(U-15)フットサル大会北海道予選 【予選リーグ】 予選敗退 FC 網走 menina・レファ・ラベーナ 3-6 BERINDA 旭川 FC 網走 menina・レファ・ラベーナ 1-2 十勝FS リトルガールズU-15 FC 網走 menina・レファ・ラベーナ 6-1 EGZAS FC	札幌
2024年2月3日(土) ～4日(日)	全道フットサル選手権大会2023 女子の部 オホーツク地区不参加	札幌

4 道東圏サッカー協会女子委員会普及事業(新規)

11月23日 (祝木)	第1回道東ガールズフットサルフェスティバル2023 in オホーツク 開催中止	道立北見体育センター
----------------	--	------------

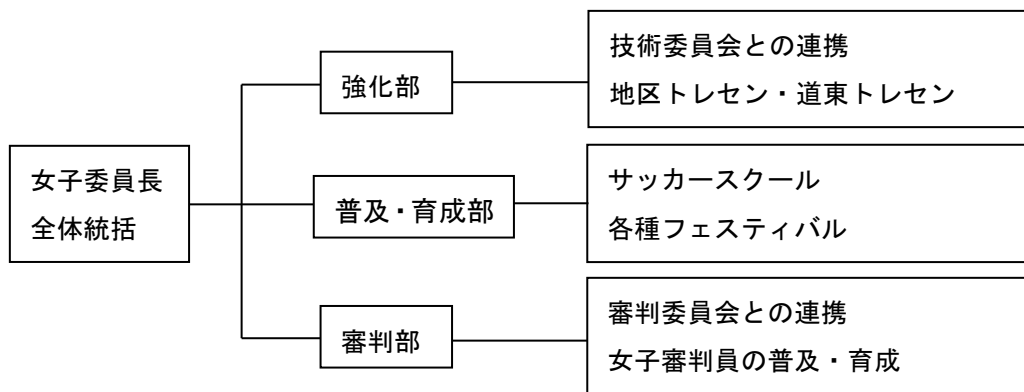
5 北海道サッカー協会女子委員会普及事業

4月8日(土) ～9日(日)	第5回 北海道U-13(中学生) 女子8人制サッカーフェスティバル DCG 釧路&オホーツク 6位	札幌 東雁来公園サッカー場
-------------------	---	------------------

6 4種女子関連事業結果お知らせ

8月5日(土) ～6日(日)	JFA ガールズゲーム2023 北海道 第11回熊谷・高瀬杯サッカー大会 【予選リーグ・Bブロック3位】予選敗退 FC 網走 meninaU-12 3-2 室蘭女子トレセンピンク FC 網走 meninaU-12 0-3 小樽女子トレセン FC 網走 menina U-12 0-1 とかちなでしこ	空知 栗山
-------------------	---	----------

7 組織図



8 オホーツク地区女子チーム (2024年3月末現在)

レファ FC	FC 網走 menina	il sole FC
--------	--------------	------------

2023年度 オホーツク地区サッカー協会 技術委員会事業報告



技術委員会			
委員長 菊池 豪			
強化部	普及・育成部	指導者養成部	G K 事業部
部長 菊池 豪	部長 渡辺 翔太	部長 安田秀憲	部長 高瀬義史
【目的】	【目的】	【目的】	【目的】
OKFA強化・育成コンセプトの下に、U10からU16までの選手を強化する。毎年の目標として「北海道を代表する選手の輩出」を掲げ、自立年代（U16～）で世界基準に達する選手が育つことを目指す。	サッカーの楽しさをあらゆる年齢層、地域、団体に普及させてサッカーファミリーの拡大を図るとともに、選手にサッカーの基礎技術を学ばせる事業を推進する。	日本サッカー協会の指導指針に沿って指導できる指導者を養成するとともに、オホーツク地区における指導者の指導力向上を目指す事業を推進する。	北海道サッカー協会のG K担当と連携を図り、オホーツク地区におけるG K指導者の養成及び指導力向上とG K選手の強化を目指す事業を推進する。
【具体的事業】	【具体的事業】	【具体的事業】	【具体的事業】
1 U10～16強化部トレセン活動の実施	6 各カテゴリー育成部トレセン(エリア開催)の実施	9 リフレッシュ研修会の計画・実施	14 強化トレセンへG Kスタッフの派遣
2 道外遠征の実施 (U-11/14)	7 普及的指導者研修会の実施	10 JFAおよびHKFA主催リフレッシュ研修会への派遣	15 G K練習会の計画・実施
3 道東トレセンへの参加 (U10～16)	8 エリアトレセンスタッフ研修会の実施	11 ナショナルトレセン伝達講習会への派遣	16 G K指導者研修会の計画・実施
4 道内遠征の実施 (U10～16)		12 指導者資格取得講習会への派遣(選考含)	
5 OKFAテクニカルスタディーグループによるゲーム視察		13 オホーツク地区主管公認指導者資格取得講習会の実施	
		物品管理(プロジェクト・VTR等) 菊池	副委員長 斎藤
		有資格者名簿作成・管理 菊池	会計 平子
		OKFA専門委員長会議の主管 菊池	監査 谷口
		地区HPやFacebookでの発信 各カテゴリー	

【令和5年度 重点目標】

16 →25プラン OKFADリームプロジェクトで掲げた目標と手段の積極的推進

(1) トレセンとチームの両方で強化を図り、各カテゴリーでの道トレ選手輩出

- OKFA強化育成コンセプトをトレセンスタッフだけでなく、チーム指導者とも共有し、指導者を中心として選手の強化を図る。
- 道東および道内外遠征でマッチを数多くこなし、地区トレセンの強化を図る。
- U-10から個人戦術にはたらきかけ、ゲームの中でスキルを発揮できるように取り組む。



新型コロナウイルスが5類となり、例年通りのトレセン活動を実施することができた。今年度は、U12において4月の北海道トレセンU12と2月のエリートフューチャーU12トレセンに山下怜和選手（北見西）、U13においては、北海道フューチャートレセンU13キャンプに、工藤啓太選手（FC網走U15）がそれぞれ選考された。また他のカテゴリーにおいても、道東トレセンに選ばれ、地区としての高まりは見られる。今後も所属チームとの連携を図り、選手強化に努めたい。

(2) 普及・育成活動から強化へつながる事業を推進する

- トレセンデーの定着とスタッフの増員を進め、U10～U16のユース年代のよりきめ細やかな指導が出来る環境を整える。
- GK事業部による普及・育成事業を進めながら、GK選手のプレーの質及びGK指導者の質を向上させる。
- エリアトレセンの取組の充実を図る。

今年度も、U13/14北見エリアトレセンにてB級ライセンス保持者の工藤氏、U12においては、渡辺氏が選手だけではなく、指導者に向けての指導を兼ねて実施し、成果を収めた。U12・U14において、エリア交流戦を実施し、選手への刺激を図った。その中から地区強化へすすんだ選手もいるので、今後も継続していく。選手数が年々減少している現状があるので、普及活動を充実させ、サッカーを選択する子供達を育成したい。そのためには、指導者の質と量の向上が不可欠である。GK事業部の活動として、U15GK講習会をU13/14エリアトレセンと同日同会場で実施した。3種年代の選手に良い刺激となった。次年度は4種に向けて活動を広げていく。

(3) 指導技術向上に向けての取り組み

- 10pのリフレッシュ研修会を各チーム指導者、40pをトレセンスタッフの指導技術向上の場として積極的に働きかけ、より多くの指導者の質をいっそう向上させる。
- JFAトレセン認定制度に向けて、公認C級養成講習会の開催及び公認A・B級取得のトライアルへの参加を呼びかけ、各チームへ公認C級取得を働き掛ける。
- 各種年代及び女子の指導者から、北海道・道東トレセンへ参加を呼びかける。

今年度、B級ライセンス講習会遠軽コース開催され、地区から11名受講した。特に4種指導者が7名と、今後の選手育成において大きな力となった。またC級ライセンス講習会がオホーツク地区で開催し、地区から18名受講した。この点においても、より良い指導環境が生まれ、選手育成・強化へとつながると確信している。今年度、A級U12ライセンス講座に岡村英治氏が参加し、北海道だけでなく、道東・オホーツク地区への発展に貢献できると考える。今後も、ライセンス講習会の開催を呼びかけ、有資格者を増やし、上級ライセンス講座受講への意識を持たせていきたい。

(4) ユース育成の組織的推進

- テクニカルスタディーグループ (TSG)を継続実施し、をオホーツク地区ユース年代のゲームにおける選手の現状と課題を把握し、分析結果をオホーツク地区全チームに伝達する。
- OKFAホームページやFacebookにおいて各種のトレセン活動、テクニカルレポートを公開し情報を共有する。
- 各カテゴリー委員会との情報共有を進め、人材交流をしながら育成の全体像を明らかにしていく。(カレンダー調整・予算の有効活用など)

今年度もトレセンにおいてでた成果と課題をチーフによるトレセン通信を発行し、各チームへ展開した。TSGについても、各カテゴリーにおいて展開することができた。Facebookをうまく活用することができた。

2023年度 オホーツク地区トレセン活動報告

強化U10（渡辺）

1. 選手に関わって

- ・テクニックやアイデアを持った選手が多く、今後期待できると感じた。また高い強度で守備ができる選手が多く、習慣になりつつある。モチベーションが高く、行動も自律的であった。
- ・ GK の人数が多く、スキルも高い。積極的にビルドアップに参加する選手もいる。
- ・ U-11 トレセンに参加している選手が2名いる。
- ・ 女子選手が多く、意欲的である。

2. トレーニングの成果

- ・ より強度の高い守備を切らさないことが身についた。
- ・ より良いポジショニングを意識するようになった。
- ・ 少しずつビルドアップ・ポゼッションの意識が感じられるようになった。
- ・ 選手同士のコミュニケーションを積極的に取っている。

3. 課題

- ・ ストロングポイントのある選手の育成
- ・ 失わないテクニックとキャンセルの判断
- ・ 左右両足のテクニック

強化U11（松村）

成果

今年度は、トレーニング、マッチともに、充実した活動が行えたこともあり、北北海道トレセンへ2名の選手(FP1、GK1)を送り出すことができた。

2023 北海道トレセン U-11 冬季交流大会では、大会テーマが攻守ともに「デュエルNo1」に設定されたが、オホーツクの選手も、デュエルの部分では、他地区の選手に負けにくいぐらい戦うことができたと感じている。

また、攻撃面では、動き出しのタイミングや方向についてトレーニングに多くの時間をかけて積み上げ、冬季交流大会でも、何度か、出し手と受け手のタイミングが合い、チャンスを作ることができたと感じた。

課題

大会テーマのデュエルの部分は、大会をとおして強度が上がってきたが、今後は、地区としてデュエルの強度を上げ、これを日常としたゲーム環境を作ることで、今後のオホーツク地区のレベル向上につながると感じる。

また、攻撃面では、強度の高いプレスの中で、なかなか技術を出せないため、前線へ急いで球を入れる戦い方しか通用しない部分もあるため、ハイプレスをかいくぐれる個の技術の向上が必要だと感じる。

強化U12（岡村）

1. 選手に関わって

【2023年度 北海道トレセン U-12 全道選抜大会参加報告】

成果

- ・ ハイプレッシャー下でも、GK からのビルドアップや中盤からバイタルでの崩しが成功する場面が増えた。

- ・相手より先手を打ち、前線からの守備(トップからの連動した動きやスライドによるボール奪取)が機能する試合が多かった。
- ・大会中の GK クリニックのおかげで、スキルが上達した。
- ・1日目の失点やミスを夜のミーティングで共有し、選手たちで改善策を見出した。2日目は、攻守にわたり、お互いの声かけ(特に後方選手)にトライしていた。

課題

- ・ステップワークを向上させる。→ボールを持った相手のターンについていけない。オホーツクで体験したことがない?強豪地区は相手から離れず2度追い、3度追いをし、腕や体をねじ込んでボールを奪っている。
- ・攻撃時に選択肢が少ない。→ボールをトップにしか供給しない。状況を見ておらず、数的不利で奪われる。ボールホルダーは攻撃の優先順位を意識して、トップ以外の関わりを観て判断。ボールホルダー以外の味方選手は、守から攻への切り替えの局面でどれだけ速く効果的なポジションをとれるかが重要。
- ・プッシュアップの習慣づけ →ボールを前進させたら、プッシュアップしながら間延びを回避させる。
- ・決定力を上げる →ゴール前の攻防を想定したトレーニングとスキルを獲得させるためのコーチングとティーチング

【十勝トレセンとの強化試合報告】

成果

- ・U12 強化トレセン選手のモチベーションが低下する10月に強化試合を行ったことにより、選手自身やチームとしての現在の立ち位置を確認できる場となった。
- ・午前中に選手個々やチームとしての課題(6月の全道選抜大会と同課題)を洗い出し、午後につなげたため、プレーも戦績も向上した。
- ・攻撃時、味方のアクションでリアクションのあった相手が空けたスペースを使う選手が増えた。
- ・GK からのビルドアップは、失敗を重ねながらチャレンジし、成功回数が増えた。

課題

- ・守備の粘り強い対応...デュエルで負けないプレーになるまで時間がかかる。スタートからできるW-upとメンタル作りが必要。また、日常環境を変える。

○4月道キャンプと2月エリートフューチャーに、山下 玲和(北見西)を輩出することができた。

強化U13(寺田)

成果

【守備面】

ボールと相手を見ながらインターセプトをする選手が多く見られた。これは、トレセンのトレーニングの成果というよりも4種からの積み上げ、各チームの指導がベースになって成果となった。道東トレセンにおいても積極的にボールを奪うプレーが見られ、攻撃につながるプレーとなった。

【攻撃面】

トレーニング、マッチを通してボールの置き所や視野の確保を重点に選手にはたらきかけを行い、その成果が中盤でのポゼッションにつながり、ゴールにつながるプレーが増えた。

課題

- 【守備】 ボール状況にあわせたセカンドDFのポジショニングの判断基準がはっきりしたいため、背後を取られたり、ボールウォッチャーになりやすいところがあった。

【攻撃】

ビルドアップについては、GKからのロングキックが主体になっていることが多い。自陣でボールを奪われたあとの失点リスクが大きいため、選手はあまりチャレンジすることが少ない。安全にボールを運ぶための技術として、選手に理解させていく必要がある。前線を意識しつつ、ボールを動かしながら、相手の動きにあわせてボールを安全に運ぶ技術をトレーニングで身につけるひつようがある。

全体を通して

今年度より、コロナ過前とほぼ同様の活動を行うことができた。交流戦も3回参加することができ、実践の中で選手に刺激を与える機会が多くなり、個の部分もグループの部分でも大きく成長することができた。道東トレセンにも6名、北海道トレセンにも1名参加し、道東の主力としてオホーツク地区の選手が活躍できた。

道東トレセン

第1回 8月 8日(火) 道東トレセンキャンプ(十勝)(トレーニング)

第2回 8月26日(土)~27日(日) 北海道トレセン交流大会(SSAP)

第3回 12月16日(土)~17日(日) 道東トレセンキャンプ(呼人)(トレーニング)

第4回 1月 6日(土)~ 7日(日) 北海道トレセン冬季交流会(つどーむ)

・選出選手(6名)○→8月キャンプ、◎→8月交流戦、☆→12月と1月 参加したトレセン

◎◎ 和田 尚大(FC網走)、◎◎☆堀 翠杜(FC網走)、◎◎☆森谷 瑛斗(FC網走)

◎◎☆工藤 啓太(FC網走)、○ ☆藤原悠太郎(FC網走)、○ 山内 志希(FC網走)GK

北海道トレセン

9月23日(土)~24日(日) 北海道フィーチャートレセン U13 キャンプ (SSAP)

・選出選手(1名) 工藤 啓太(FC網走)

強化U14 (野崎)

全体を通して

- ・動きながらの「止める・蹴る」のさらなる向上と、「観ること」の習慣化・自動化を図る。
- ・選手の戦術理解を深めたい。特に守備の場面では、相手選手の動きにつられすぎる傾向がある。「ボールホルダーの状況」や「カバーリングができるポジショニング」「危険なスペース」「ゴールを守る or ボールを奪うのか」「コーチングで人を動かして奪う」などさまざまなことを考えながら、個人やチームで最適な守備ができる選手を育成したい。

強化U15 (山岸)

成果

- ・ビルドアップにおいて、相手の強いプレッシャーがあった時でも、立ち位置や体の向きなどから判断して、前進したり、ボールを広い方へ逃がすことはできるようになった。また、個による突破も見られた。
- ・前線から守備を維持しようとする意識がある。
- ・GK からの声かけからディフェンスの立ち位置や奪いどころの共有をすることでチームとして奪う場面が見られた。

課題

- ・ビルドアップ後の選択肢にキャンセルがあまり見られなかった。また、ロングパスの距離や精度が低い
がために相手の守備につかまってしまうことが多くあった。常に相手との駆け引きをする中で選択肢を
増やすことが求められる。
- ・自チーム同士の味方との連携で奪いどころを共有できている様子あるが、他のチームメイトとの連携を
深めきることができなかった。選手同士の関係性の構築とコミュニケーションの幅を広げるためにトレ
ーニングの中で話し合う環境を作ることが必要と感じた。
- ・状況に合わせたプレッシャーのかけ方や身体を当てて奪える距離とタイミング、ステップワークでの改
善が必要。

全体を通して

道東トレセンキャンプに和田剣真(FC 網走)が選ばれたが、北海道トレセンには選出がいなかった。この年代はコロナによってU-13~14までにトレーニングを積み重ねるのが難しい環境だった。その中でも各回のテーマにそったスキルアップと各チームでのレベルアップにより、より高みを目指す意識は高かった。

また管外のチームへ進学しようと考えている選手が多く見られた。一方で、道東トレセンマッチ以降、チーム事情や体調面からトレセン事態に参加する選手の数が減ったため、トレーニングやU-16トレセンとのフェスティバルに支障が生じた。

強化U16（田宮）

道東U16 トレセンフェスティバル

成果

チーム事情やインフルエンザの感染拡大の影響からオホーツク U15が辞退し、急遽3チームでの開催となった。

U15チーム参加予定選手1名がU16チームに混ざって参加した。勝敗も3チームそれぞれ1勝1敗と拮抗し、鎬を削り合えた収穫の多い試合となった。釧根・十勝はブロックリーグ道東に参加しているチームからの招集選手が中心であった。オホーツク U16からブロックリーグに参加しているチームは1チーム(網走南ヶ丘)のみであるため、オホーツクチームには管外選手との試合をオースポ会場とした。

強化女子U12（山口）

成果と課題

今年度は6年生が5名と少ない年代でガールズエイトへの参加希望者も1名のみだった。地区トレセンにおいても参加者が少ないときが多く、継続しての開催が出来なかった。次年度以降は女子トレセンの開催ではなく、女子選手もエリアトレセンに参加してもらい、スタッフも各地域を周る形が望ましい。

強化女子U15/18（鞠古）

U13U14 エリア交流戦に参加して、選手が楽しそうにプレーできていた。次年度も参加させていただけるのであれば、交流戦を一つの目標として、春から活動していくと少しはモチベーションになると思う。中学生から高校生になるときに、サッカーを継続していこうと考えても管内には社会人チームしかない。管外にでて活躍している選手もいる。管内でサッカーをやりたいと考えている選手にとっては女子トレセンの意味はとてもあると思う。

GK 事業部（高瀬）

2.成果と課題

今年度は U-15GK 練習会を U14/13 エリアトレセンと並行して計画し、同日同会場で行った。参加した選手は意欲をもってトレーニングに取り組み、3種年代の選手達にとって、良いトレーニング機会になった。トレーニングについてはシュートストップ(基本姿勢、キャッチング、ステッピング、ローリングダウンなど)を重点的に行った。また、12月の練習会ではフットサルの大会も近いため、フットサルでの GK テクニックにも触れながらトレーニングを行うことができた。また、エリアトレセンや交流戦と並行で開催したため、ゲームにも参加する機会も多くもつことができた。トレーニングを行ったシュートストップについては構える姿勢やタイミング、ポジショニングを意識し、ゲームに参加する選手が多かったことが成果として挙げられる。また、ブレイクアウェイ(予測、ポジショニングなど)、ビルドアップへの関わり(積極的に関われない、技術不足など)等が課題として挙げられる。冬季は会場が小さく、課題についてのテーマのトレーニングができなかったが、今後のトレーニングの課題として繋げていきたい。

今年度、4種年代の練習会を開催することができなかったが反省点。やはり、女子も含め、GKを育成する上でGKに対してのポジティブなイメージを持たせることや、やりがいなどを4種年代から広げていくことが急務である。

U10 北見エリア（中村）

- ・基本的なサッカースキル向上に今後も時間をかけていきたい。
- ・パス&コントロールのトレーニングにおいて観る、判断する、実行するといった今後の取り組みに必要な不可欠な力を養ってもらいたい。

U10 遠紋エリア（遠藤）

成果

今年度は、練習2回、交流戦1回の計3回の活動となり、当初予定した活動ができなかったが、少ない練習の中でも、選手それぞれが各チームで身に付けたことを発揮し、充実した取組ができたように感じる。最後の練習では最初の頃に比べ、パスを使っただけのチャンスメイクが多く見受けられた。また、相手の位置を見てボールをコントロールしようという姿勢が見られた。

課題

パスを出すタイミングや判断は向上してきたが、パススピードなどのパスの質といった部分が物足りないように感じた。また、ボールを失った時の攻守の切り替えも遅いため、普段の練習から攻守の切り替えを素早くできるように選手に意識付けさせる必要性を感じた。

U10 斜網エリア（大嶋）

U-10 のカテゴリーでは技術の習得については、各チームで日々練習を重ねていることからエリアトレセンでは選手の『思考力・コミュニケーション』をテーマとして考えることの面白さ・コミュニケーションの大事さ・楽しさを主に指導を行った。トレセンを通じ試合会場での自チーム以外の選手との触れ合い、コミニケーションを図れる楽しさを感じた。

U11/12 北見エリア（多田）

全体として止める蹴るなどの基礎技術についてはある程度身に付いているものの、正確さや動きの中で技術を発揮する点においては改善の余地は大きい。しっかり観て判断する、関わり続けるといった要素については意識して行えていない選手も多い。

U11/12 遠紋エリア（半田）

所属チーム内の選手不足により、多人数プレーの練習不足を解消する場としても普及活動は必要と感じる。また選手間のコミュニケーションの向上についても寄与できた。しかしながら、各種行事が多岐にわたり、なかなか指導者及び選手が集合できない現状がある。

U11/12 斜網エリア（松橋）

基本をしっかりと見直し、個の技術を更に向上する必要がある。また他チームとのコミュニケーションを取り競い合いレベルを上げ、楽しくゲームをして、サッカーを更に好きになってもらう。もう少しトレーニングが出来たら良かったが、日程調整が難しく出来なかった。他エリアとも試合をして、このレベルを実感出来ればよかった。

U13/14 北見エリア（工藤）

- ・パス&コントロールのトレーニングに時間を要した。「止める」「蹴る」の質向上を目指しながら、攻撃・守備のトレーニングを進めた。
- ・全体的に「守備」の基礎基本の指導に難を感じた。「ボールを積極的に奪いにいく」については、アプローチに行かず待ったり、相手のミスを待つことが目立った。チームの指導とも連携できるようチーム指導者間での共通理解を図りたい。

U13/14 遠紋エリア（鈴木）

- ・パス&コントロールの質については、常にトレーニングの中でコーチングし、最後のゲームまで通して意識づけすることができた。トレセンの活動内だけで質を向上させていくことは難しいので、チームの練習中にどれだけ意識して取り組むことができるかが大切である。
- ・“いつ”、“何を”観ておくのかについて、もう少しコーチング等できれば良かった。
- ・意図的な攻防については、攻守それぞれの優先順位等の理解が不可欠であるが、理解して動ける選手、頭では理解しているが練習の中で咄嗟には動けない選手、そもそも理解が不十分な選手がいた。まずは、優先順位を理解するための全体指導、コーチング、トレーニング内容の工夫が必要。

U13/14 斜網エリア（山本）

【成果】

- ・パス&コントロールの精度・速度を上げようという意識。回を重ねるごとに向上が見られた。
- ・観て判断するプレー。特にオンの部分だけではなく、ボールを持っていない選手の質が向上した。
- ・1stDFの質(積極的なアプローチとインテンシティ)。

【課題】

- ・ビルドアップの意識と精度。特にハイプレッシャーの状況下での精度が低くなりがちであった。
- ・2ndDFの質(カバーの意識とポジショニング・スライド)。

2023年度 オホーツク地区サッカー協会 審判委員会 事業報告

強化部会

地区サッカー2級強化指定審判員研修 4月～10月 平岩・山岸・渡辺・鈴木（1-7）
大淵・野崎・小林
2級合格者 第Ⅰ期 鈴木辰汰（北見柏陽3年）、
第Ⅱ期 渡辺翔太

育成部会

S3級上申審判講習会 1種 6名受講 合格4名
2種 3名受講 合格3名
3種 2名受講 合格1名
4種 7名受講 合格4名
S4新規取得講習会 110名合格（一般63名、U-18 43名、U-15 4名）

指導者部会

ユース審判員研修会 7月1日（土） 中体連 出席者6名
審判員研修会 8月27日（日） 高校選手権 出席者2名

フットサル部会

各種別で上申・新規講習会あり
F3級 15名 合格 F4級 55名 合格

女子・ユース部会

審判トレセン道東ブロックアカデミー
10月7日（土）8日（日）遠軽湧別川多目的広場
参加者6名
WEB勉強会 4月より月1回で実施 10回済み

研究開発部

サッカー2級インストラクター更新講習会 8月20日（日） 帯広 大石
9月17日（日） 札幌 加藤（厚）
フットサル2級インストラクター更新講習会 10月29日（日） 芽室 加藤（厚）、加藤（具）
なでしこリーグ 5月7日、6月4日 札幌 秋山心音
インターハイ全道大会 6月14日～16日 札幌 秋山、鈴木、阿部
インターハイ全国大会 7月29日～30日 旭川 鈴木、阿部
山本（貴）、山本（悠）

情宣部

審判員数（2月3日現在）

サッカー2級 28名、3級 180名（U18、9名）4級 255名（U18、58名・U15、5名） 計463名
フットサル1級 1名、2級 20名、3級 69名（U18、1名）4級 76名（U18、4名） 計166名
インストラクター サッカー2級 5名、3級9名 計14名 フットサル2級 3名、3級 7名 計10名

令和5年度（2023年度） キッズ委員会事業実施報告

事業実施概要

今年度は、各地区協会に担当者を配置、JFA「ゴール・ボール贈呈事業」並びに幼稚園巡回事業を実施。全道的にも実施回数は一番多い結果となった。

また、指導者普及では「キッズリーダー講習会」を実施。ファミリー拡大にあっては、「キッズサッカースクール」の設立を行い。今後の安定的な運営の一步とした。

1. 事業の体制の強化

① 委員会の組織化

各地域協会に担当者を選出いただき各種事業の連携を開始

② JFA の「ボール・ゴール贈呈事業」の実施

各地区協会エリアの幼稚園等への贈呈事業を実施

昨年度から通算16施設への贈呈を実施し、巡回指導にあたった。

斜里地区：斜里町立はまなす保育園・斜里町立双葉保育園

遠軽地区：認定こども園遠軽ひばり幼稚園・

美幌地区：認定こども園美幌藤幼稚園

網走地区：認定こども園網走藤幼稚園

北見地区：認定こども園北見のぞみ幼稚園

2. サッカーファミリー拡大

① サッカー教室の開催

市町村スポーツ事業への指導者派遣

② 幼稚園・保育園への巡回指導の実施

管内16施設、年間94回の巡回指導を実施。

③ フェス等事業の開催

JFA 事業「キッズフェスティバル」の実施

3月2日（土）道立北見体育センター

④ キッズサッカースクールの設立

幼稚園年中・年長・小学校1年生を対象に実施

開催場所：北見市内体育館

実施日時等：3月17日（日）道立体育センター第2体育館

3月24日（日）道立体育センター第2体育館

今後の日程：4月30日（土）

※地区HPにて日程掲載し、参加者の拡充を図る

3. 指導者育成事業

① キッズリーダー講習会の実施

4種委員会と連携により、各チーム指導者を対象に開催。

実施日時：3月20日（水）会場：サントライ北見

受講者：18名 担当インストラクター 北村浩一

令和5年度 フットサル委員会 事業報告

1. 事業名 フットサルフェスティバル 北海道 in オホーツク
開催日 2024年 2月 25日(日)
会場 北海道立北見体育センター
参加チーム 17チーム
参加者 132名

1種関連事業

1. 事業名 令和5年度 オホーツク社会人フットサルリーグ
開催日 2023年9月～2024年2月
会場 北見市立体育センター・訓子府町スポーツセンター
参加チーム 5チーム
参加者 98名
結果 FC網走
2. 事業名 第14回全道地区選抜フットサル大会
開催期間 2023年10月21日(土)～22日(日)
会場 釧路市
参加チーム 6チーム
参加者 20名
結果 オホーツク地区選抜3位
3. 事業名 オータムフットサル大会 2023
開催期間 2023年11月19日(日)
会場 北海道立北見体育センター
参加チーム 11チーム
参加者 144名
4. 事業名 全日本フットサル選手権大会 北海道代表決定戦予選ラウンド
開催期間 2023/6/25～12月17日
会場 各地区
参加チーム FCコパン
結果 1回戦敗退
5. 事業名 全道フットサル選手権 一般の部 オホーツク地区予選
開催日 2024年1月28日(日)
会場 訓子府町スポーツセンター
参加チーム 5チーム
参加者 79名
結果 FC網走
- 事業名 全道フットサル選手権 一般の部
開催日 2024年2月23日(金)～25日(日)
会場 札幌市
参加チーム FC網走
結果 予選ラウンド敗退
6. 事業名 ウインターフットサル大会 2024
開催日 2024年2月18日(日)
会場 北海道立北見体育センター
参加チーム 16チーム
参加者 200名



1. 主な取り組み

①ファミリー拡大に向けて

今年度は特に、トレセン活動の様子や指導者養成の際にフェイスブックへ掲載が多くありました。今後も各カテゴリーで年度初めに情報担当者を決めていただくことと情報発信の内容（大会の様子やリスペクトなど）を検討していただきたいです。引き続きよろしくお願いいたします。

②情報提供者の拡大

各活動の軸となっている方々にフェイスブックやインスタグラムへの掲載方法を共有し、より幅広く活動の様子を提供することができた。

2. 今後の課題

①情報委員によるファミリー拡大を目的とした会議の実施。

②大会やイベントの宣伝

より幅広い地域や年齢層から参加者を募ることや実際に見てもらえる人を増やすために、各カテゴリーで活動の予定カレンダーをホームページに掲載してもらっています。活動ごとにフェイスブックとインスタグラムでの掲載もすることで、活性化につながると考えます。

③ iPad の活用

情報委員長が使用する以外にほとんど活用がありません。大会やフェスティバルの様子をライブでお届けするだけでなく、通信環境や動画撮影、編集などがほしい場合があれば活用していただきたいです。テザリング機能も付いていますので他の人のスマートフォンやタブレットなども同時に通信料を無制限で使うことができます。

3. ホームページの月別延べ訪問数（昨年度との比較）

月	2021年度	2022年度	2023年度	比較	月	2021年度	2022年度	2023年度	比較
4	13,359	11,942	13,291	+1,349	10	15,273	16,034	16,696	+662
5	17,825	18,716	18,697	-19	11	14,198	14,265	14,644	+67
6	13,254	17,921	19,046	+1,125	12	12,589	13,595	13,728	+1,006
7	18,192	19,596	20,427	+831	1	12,366	13,248	12,085	+882
8	18,970	17,290	17,580	+290	2	9,596	12,255	12,342	+87
9	15,295	17,081	19,024	+1,943	3	9,660	12,901	9,383	-3,518

4. カテゴリーごとの延べ訪問者数（Total Entry Pages）

	TOP	1種	2種	3種	4種	女子	トレセン	審判	普及
4月	7,674	352	275	282	744	143	197	153	
5月	9,053	547	1,392	926	1,414	182	423		
6月	9,104	550	410	1,561	1,610	176	394		186
7月	9,470	602	437	1,824	1,492	180	405		262
8月	8,563	558	633	899	1,441	196	334		200
9月	9,371	681	999	1,595	1,572	189	317		155
10月	8,712	572	425	955	1,161	212	363		160
11月	7,382	469	352	748	788	249	319		
12月	6,876	383	339	655	951	210	259		
1月	6,399	446	183	373	588	175	265		
2月	6,417	473	183	321	704		277		
3月	4,937	228	129	185	439		190		

2023年度 オホーツク地区シニアサッカー委員会事業報告

第8回オホーツク地区シニアサッカーリーグ成績表

チーム名	北見 LEGEND	遊蹴会	FC.IDEAL CUARENTA	FCイーグルス .GF	オホーツク シニアSC	Revival.SC	勝点	得点	失点	得失点	順位
遊蹴会	△	○ 3-2	○ 5-0	△ 1-1	○ 5-0	○ 7-1	13	21	4	17	1
北見 LEGEND	× 2-3	○	○ 4-1	○ 3-1	○ 5-0	○ 4-0	12	18	5	13	2
FCイーグルス .GF	× 0-5	× 1-4	△	△ 0-0	○ 2-0	○ 4-1	7	7	10	-3	3
FC.IDEAL CUARENTA	△ 1-1	× 1-3	△ 0-0	△	△ 1-1	△ 1-1	4	4	6	-2	4
オホーツク シニアSC	× 0-5	× 0-5	× 0-2	△ 1-1	○	○ 2-1	4	3	14	-11	5
Revival.SC	× 1-7	× 0-4	× 1-4	△ 1-1	× 1-2	△	1	4	18	-14	6

月日	オホーツク地区シニア委員会各大会事業		開催地	参加人数
R5年5月21日	第16回オホーツク地区シニアサッカーフェスティバル		北見 モイワ	70
	参加 チーム	北見LEGEND、FC.IDEAL CUARENTA (Aチーム・Bチーム) FCイーグルス.GF、Revival S.C		
R5年6月11日 ～ 9月17日	第8回オホーツク地区シニアサッカーリーグ		北見市 遠軽町	120
	参加 チーム	オホーツクシニアSC40、北見LEGEND、FC.IDEAL CUARENTA FCイーグルス.GF、遊蹴会、Revival S.C		
優勝は遊蹴会				
R5年10月9日	第3回オホーツク地区シニアO-50		端野 多目的	30
	参加 チーム	主たる2チーム：オホーツクシニアSC50、FC.IDEAL CUARENTA 遊蹴会、Revival S.C、北見LEGEND (各チームから若干名程度参加)		
R5年10月15日	第6回オホーツク地区シニアサッカーオータムフェスティバル		北見 モイワ	50
	参加 チーム	北見LEGEND、FC.IDEAL CUARENTA オホーツクシニアSC・遊蹴会・FCイーグルス		

<北海道シニアサッカー連盟が主催する各種オープン大会参加>

R5年7月8日 ～9日	第10回 北海道シニア8サッカーツアーオープン大会		中標津	
	40部門	北見LEGEND、FC.IDEAL CUARENTA 優勝 北見LEGEND		
50部門に、FC.IDEAL CUARENTA50が参加				
R5年8月26日 ～27日	第23回 北海道シニアサッカーオープン大会		栗山町 夕張町	
	40部門参加チーム 北見LEGEND、FC.IDEAL CUARENTA			

<主管事業>

R5年9月23日 ～25日	第31回 全道O-60サッカー選手権大会		北見 モイワ	チーム数
	兼 JFA第23回全日本O-60シニアサッカー大会北海道予選			16
優勝 羊ヶ丘オールドキッカーズ2002/OV60 準優勝 札幌60CERI烏			(両チームは全道大会出場)	
				参加人数
				653

令和5年度北見サッカー協会 事業報告

- 第1種
 - 7月16日 第2回北見サッカー協会兼
北見白樺ライオンズクラブソサイチ交流大会
 - 3月 第12回北見ふっとさる祭り（中止）

- 第2種
 - 6月～10月 市内高校リーグ（2023OKFA 地区リーグを兼ねて実施）
優勝：北見北斗高校

- 第3種・技術
 - 2月～3月 北見エリアウィンターリーグ U-14（中止）
 - 月1回 サッカー教室（中学校にサッカー部が無い生徒対象：中止）

- 第4種
 - 9月16日 明治安田生命杯兼会長杯（U-9）
優勝：美幌 UFO サッカースポーツ少年団
 - 9月16日 山本杯（U-12） 優勝：北見西サッカースポーツ少年団
 - 9月17日 鴨下杯（U-10） 優勝：ESPERANZA FC
 - 3月24日 塩別つるつる温泉杯(U-9)
優勝：北見西サッカースポーツ少年団

- 女子
 - 【オホーツク地区女子委員会事業の運営協力】**
 - 7月9日 OKFA 女子サッカースクール（対象：小学生～成人）
 - 11月23日 JFA レディースフットサルフェスティバル（道立にて開催）
 - 【道東圏サッカー協会女子事業運営協力】**
 - 11月23日 道東ブロックガールズフットサルフェスティバル（中止）

- 審判
 - ・ 審判講習会実施（中止）
 - ・ 地区協会大会へ審判協力

- 協会事業
 - 9月17日 モイワスポーツワールド清掃活動

2023年度 網走市サッカー協会 事業報告

1. 4月 網走市サッカー協会 総会を書面会議により実施した。

2. 8月 WEリーグ3チームの網走キャンプへの協力。
場所：網走スポーツ・トレーニングフィールド
マイナビ仙台レディース
8月1日～8月7日 トレーニングマッチ VS 網走南ヶ丘高等学校
8月3日（木）13:00～ トレーニングマッチ VS ジェフユナイテッド市原・千葉レディース
8月6日（日）13:30～ マイナビ仙台レディース&ジェフユナイテッド市原・千葉レディース
8月6日（日）16:00～ サッカースクールをオホーツクドームで開催。
市内及び近郊の小中学生男女39名が参加。

8月4日～8月12日 ジェフユナイテッド市原・千葉レディース
8月10日（木）13:30～ トレーニングマッチ VS 網走南ヶ丘高等学校

8月13日～8月19日 大宮アルディージャVENTUS
8月16日（水）15:00～ トレーニングマッチ VS 網走南ヶ丘高等学校
8月17日（木）10:45～ サッカースクールを呼人スポトレで開催。
市内及び近郊の小中学生女子30名が参加。

3. 9月10日（日） マクドナルド杯争奪第36回オホーツクジュニアカップサッカーin2023を後援。
会場は網走スポーツ・トレーニングフィールドの芝生3面を使用。
参加人数：小学生197名+スタッフ24名+保護者200名+その他29名
約450名の参加。

紋別サッカー協会 2023年度事業報告

1 主催事業

- ・4月 紋別サッカー協会役員会・総会(書面開催)
- ・6月 紋別サッカー協会指導者研修会(1~4種合同)
- ・2月23日 会長杯ジュニアフットサル大会 対象 小学生
会 場 紋別スポーツセンター
参加チーム 5・6年の部 3チーム
3・4年の部 3チーム

2 主管・後援・受託事業

- ・9月~市内2中学校への外部指導者派遣業務委託締結(土日祝)
- ・2月 市民フットサル大会(主管)
- ・2月 コンサドーレサッカー教室後援及び役員派遣

3 助成事業

協会加盟チーム(1種~4種)への活動助成金交付
全道大会出場チームへの助成(紋別高校)

4 (株)北海道コンサドーレとの連携

「紋別市と(株)コンサドーレとの相互交流に関する協定」に基づき、スポーツを通じた相互交流関係の推進のため、紋別サッカー協会も連携を図る。

○主な取り組み

- ・指導者派遣に伴う市内各チームへの指導
- ・未就学児、未経験者へのサッカー教室開催(巡回学校訪問含む)、体づくり教室等のサポート
- ・市、協会、コンサドーレ紋別後援会と一体となったサポート体制の構築

5 その他

- ・落石アリーナ利用調整会議の開催(WEB上)
- ・紋別市中学部活動活動検討協議会の構成員会議に参加
- ・落石アリーナのトレセン等開催誘致

2023年度遠軽サッカー協会 事業報告

- 6月10日(土) : 第8回遠軽信用金庫杯 U-10 サッカー大会

対象 4年生以下

場所 えんがる球技場

参加チーム 12チーム 参加者 148名

- 7月22日(土) : 第18回がんぼうカップサッカー大会

対象 5年生以下

場所 えんがる球技場

参加チーム 16チーム 参加者 195名

- 9月23日(金・祝) : 第16回遠軽キッズサッカーフェスティバル

対象 幼稚園年長児、1・2年生

幼稚園年長児の母、1・2年生の母

場所 えんがる球技場

※ 参加チームなどの調整がつかず中止(次年度以降日程を調整し開催予定)

- 10月19日(月・祝) : 第29回遠軽サッカー協会会長杯中学校サッカー大会

場所 えんがる球技場

※ 参加チームなどの調整がつかず中止(次年度以降日程を調整し開催予定)

- 10月22日(日) : 第31回遠軽サッカー協会親睦交流会

場所 遠軽町芸術文化交流プラザ(メトロプラザ)

- 3月2日(土) : 第19回遠軽サッカー協会会長杯フットサルジュニアサッカー大会

対象 幼稚園年長児、小学校各学年

場所 遠軽町総合体育館

幼稚園 4チーム 参加者 52名

小学生 11チーム 参加者 92名

- 3月3日(日) : 第40回遠軽室内サッカー大会

対象 中学生以上

場所 遠軽町総合体育館

一般の部	12チーム	参加者	126名
ミックスの部	3チーム	参加者	35名

※ 4月～3月：少年団指導援助事業

対象 小学校3年生～6年生

※ 4月～3月：キッズ指導事業

対象 小学校1年生・2年生

2023年度 斜里サッカー協会 事業報告(案)

日付	事業名	開催地	対象	備考
6月1日	役員会	ゆめホール知床	役員	
6月1日	総会	ゆめホール知床	会員	
毎月1回	キッズサッカー教室	健康増進センター	U6	9回開催 参加者68名
7月14日	キッズサッカー巡回指導	はまなす保育所	U6	天候不順のため中止
9月14日		双葉保育所		参加者17名
		中斜里保育所		未開催
		大谷幼稚園		未開催
9月3日	しゃりっこ縁日サッカー教室	ゆめホール知床	一般小学生	参加者30名
10月1日	はまなすキッズサッカーフェス	斜里町陸上競技場	U6	中止
	【リスペクト】陸上競技場ごみ拾い	斜里町陸上競技場	会員	未開催
	サッカーフェスティバル	斜里町陸上競技場		未開催
1/8～14	少年団交流派遣事業	沖縄県竹富町	SSS少年団U12	姉妹町50周年記念事業 参加者10名
1月26日	役員会	ゆめホール知床	役員	
2月4日	こども雪中サッカー大会(しゃりっこらんど)	斜里小学校	一般小学生	参加者40名
3月3日	斜里町フットサルフェス	斜里中学校体育館	一般(3種～シニア)	参加者70名
毎週火曜日	協会主催練習会(シニア～3種)	斜里中学校 体育館	会員	
随時	斜里サッカー協会FBページの更新			

2023年度 斜里サッカー協会 事業報告（案）

OKFA 16→25プラン達成に向けて

重点課題	計 画	実 行	検 証	修 正	担 当
①リーグ文化の醸成	<ul style="list-style-type: none"> ・1種登録チームの復活（クラブ化検討） ・サッカー、フットサルフェスを開催 	<ul style="list-style-type: none"> ・町内の登録者との連携、情報交換、クラブ化未検討 ・親子サッカー、雪中サッカー、フットサルフェス開催 	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の充実と地域のサポート必要 ・登録微増、協会練習参加者増 	<ul style="list-style-type: none"> ・計画継続 ・計画継続 	<ul style="list-style-type: none"> 成 田 成 田
②女子選手倍増計画	<ul style="list-style-type: none"> ・なでしこひろばへの参加 ・女子フェスティバルへの参加 ・親子サッカーの定期開催 	<ul style="list-style-type: none"> ・なでしこひろばへの参加 ・JFAGG北海道等参加 ・親子サッカーの開催（1回） 	<ul style="list-style-type: none"> ・女子登録者数5名→4名 ・派遣協力体制、環境整備等検討 ・保護者への普及活動 	<ul style="list-style-type: none"> ・計画継続 ・計画継続 ・計画継続 	<ul style="list-style-type: none"> 横 山
③施設の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・斜里町に施設整備（オールシーズン利用可）の要望をあげる ・陸上競技場の施設管理を斜里サッカー協会で行う 	<ul style="list-style-type: none"> ・当初計画の要望 ・計画通り実行 	<ul style="list-style-type: none"> ・要望活動継続 ・現状維持 	<ul style="list-style-type: none"> ・計画継続 ・次年度より行政で行う 	<ul style="list-style-type: none"> 成 田 門 間
④みんなつながっている	<ul style="list-style-type: none"> ・各カテゴリーに情報担当者を配置し、SNS等を利用して積極的に情報発信を行う 	<ul style="list-style-type: none"> ・計画通り実行 	<ul style="list-style-type: none"> 2013年4月1日より随時更新 フォロワー数608人→616人 	<ul style="list-style-type: none"> ・計画継続 	<ul style="list-style-type: none"> 各担当

OKFA 16→25プラン達成に向けたスケジュール

斜里協会 総会	P	各プラン承認	R5 5月中～下旬
プラン承認後	D	実 行	R5 シーズン
斜里協会 役員会	C	プラン検証	R6 3月初旬
斜里協会 総会	A	プラン修正	R6 5月中～下旬

2023年度 美幌町サッカー協会 事業報告

月 日	事 業 内 容	備 考
令和5年		
4月 5日	美幌サッカー協会総会	柏葉会長宅
5月～10月	キッズサッカー教室（10回開催） 23名参加（延べ人数144名）	幼稚園児対象 あさひ広場公園多目的運動広場（予定）
5月～7月	小学生サッカー教室 （少人数のため少年団と合同練習）	小学生低学年対象 あさひ広場公園多目的運動広場
7月 23日	第38回北網地区社明杯少年サッカー大会 兼 第12回ライオンズクラブカップサッカー大会	あさひ広場公園多目的運動広場 美幌中学校グラウンドにて開催
9月13日～17日	札幌大学サッカー部美幌合宿支援	美幌北中・少年団対象のサッカークリニック及び 札大対帯広スカイアースとの練習マッチ開催
11月～2月	キッズフットサル教室（6回開催） 17名参加（延べ人数75名）	幼稚園児対象 美幌町サニーセンター
11月12日	美幌町冬季体育祭会長杯争奪サッカー大会 （1st）	美幌町サニーセンター開催（中止）
令和6年		
2月 4日	美幌町冬季体育祭会長杯争奪サッカー大会 （2nd）	美幌町サニーセンター開催 少年団4チーム・中学生4チーム参加

2023 年 度 会 計 決 算

オホーツク地区サッカー協会

収 入

項 目	予 算	決 算	対 比	内 訳
繰越金	796,166	796,166	0	
登録料	1,600,000	1,617,400	17,400	地区協会 登録料等
道協会交付金	825,400	825,400	0	R4 (公財)北海道サッカー協会交付金(413,700) R5 (公財)北海道サッカー協会交付金(411,700)
道協会特別補助金	990,000	990,000	0	地区主催大会支援59万 地区トレセン支援20万 事務局支援金20万
その他	100,000	970,000	870,000	広告料(さかきばら泌尿器科100,000) 広告料(第一工業50,000) 技術委員会820,000
利息	434	18	△ 416	利息
合計	4,312,000	5,198,984	886,984	

支 出

項 目	予 算	決 算	対 比	内 訳
事務局費	90,000	10,215	△ 79,785	事務用品 10,215 印刷発注 0 その他 0
通信費	110,000	16,974	△ 93,026	送料 2,674 振込手数料 14,300 インターネット回線 0
事業費	430,000	380,000	△ 50,000	道東リーグ 50,000 社会人連盟補助 180,000 2種FAリーグ 40,000 全道大会補助(シニア) 50,000 地域協会事業補助 60,000
事業委員会費	1,950,000	1,950,000	0	第1種 10,000 第2種 80,000 第3種 60,000 第4種 60,000 審判 10,000 技術 1,370,000 フットサル 30,000 女子 50,000 シニア 30,000 キッズ 10,000 情報 240,000
OKFA16→25 プラン事業	790,000	790,000	0	トレセンバス代(200,000) テント購入(177,404) FSファールカウンター購入(213,400) 1種エンジョイ大会(99,196)
旅費	70,000	56,100	△ 13,900	常任理事会 45,900 規律・フェアプレー委員会 0 役員会議 0 その他 10,200
会議費	40,000	27,692	△ 12,308	常任理事会 16,423 規律・フェアプレー委員会 0 その他・役員会議 11,269
負担金	37,500	0	△ 37,500	道東圏サッカー連絡協議会負担金 0
積立金	50,000	50,000	0	PC購入積立金 50,000
理事長手当	60,000	60,000	0	理事長 60,000
事務局手当	140,000	140,000	0	事務局長 60,000 事務局次長 30,000 会計 50,000
記念費	50,000	62,139	12,139	表彰者・功労者 62,139
慶弔費	10,000	11,548	1,548	香典・弔電 11,548
予備費	484,500	174,916	△ 309,584	奈良竜樹イベント会場代、マイク、スピーカー
合計	4,312,000	3,729,584	△ 582,416	

残 高 1,469,400

オホーツク地区サッカー協会 積立金

積立年月日	預入額	残高	備 考
平成26年2月28日	50,000	0	平成26年3月1日 PC購入(85,000円)
平成27年3月4日	50,000	50,000	
平成27年12月24日	50,000	100,000	利息10円
平成29年3月5日	50,000	150,000	
平成30年1月4日	50,000	200,000	
平成31年2月21日	50,000	250,000	
令和2年2月23日	50,000	300,000	利息2円
令和3年2月21日	50,000	350,000	利息2円
令和4年3月7日	50,000	400,000	利息2円
令和5年3月12日	50,000	334,610	令和4年12月18日 PC購入(115,390円)利息2円
令和6年2月29日	50,000	384,610	利息2円

奈良竜樹 プロジェクト基金

積立年月日	預入額	残高	備 考
平成27年12月5日	100,000	100,000	
平成28年12月12日	100,000	200,000	
平成29年12月25日	100,000	300,000	利息1円
平成31年2月28日	100,000	400,000	利息2円
令和1年8月21日	10,000	410,000	小清水サッカー少年団
令和2年2月23日	100,000	510,000	利息3円

2023年度オホーツク地区サッカー協会
会計監査報告

オホーツク地区サッカー協会規約第三章第12条
に基づき協会会計について、詳細にわたり監査の結
果、適正に執行されていることを報告いたします。

令和6年4月1日

オホーツク地区サッカー協会

監査委員 村井 正英 

監査委員 近藤 淳 